

ガラス扉TVボード S 600

商品番号

BP-28

S 600 BR

商品番号

BP-29

S 600 BK_00

組立・取扱説明書

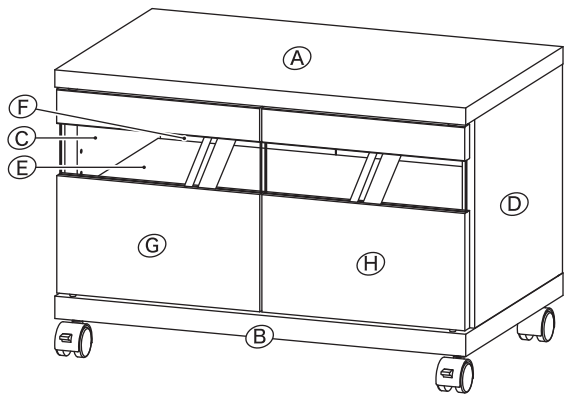
このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の際にはこの取扱説明書をよくお読みの上、正しい使い方で末永くご愛用ください。この説明書は組み立て後も捨てずに、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

組み立て時のご注意

- ・ 組み立て前に、部材・部品が揃っているか確認し、必要工具の準備をしてください。
- ・ 軍手の着用をおすすめいたします。手や指をはさむなどのけがにご注意ください。
- ・ 必ず平らな場所で組み立ててください。
- ・ 大人2人以上で組み立ててください。
- ・ 床面や商品に傷がつかないようにご注意ください。
※布や段ボールなどを敷いて組み立ててください。

組み立て前にプラスドライバー（別売）をご用意ください。

組み立て前にゴムハンマー（別売）をご用意ください。



扉は、隣同士の木目柄が揃わない場合がございます。予めご了承ください。

PARTS CHECK

最初に必要な部品・部材がそろっているかご確認ください。

部/品

下記表の区分けごとにまとめて梱包しています。

かたち	なまえ	数
【部品袋】		
	組立ネジ	4
	木ダボ	6
	ハネ付ダボ	4
	プッシュマグネットW	1
	ピッチャー	2
	スプリングピン	2
	回転ピン	2
	背板ストッパーセット (ストッパー+固定ネジ)	4
	接着剤	1
【部品袋】		
	キャスター	2
	キャスター(ストッパー付)	2
	キャスター受	4

部/材

印には、部材名称が印刷されています。

天板

地板

可動棚

左側板

右側板

背板

左ガラス扉

右ガラス扉

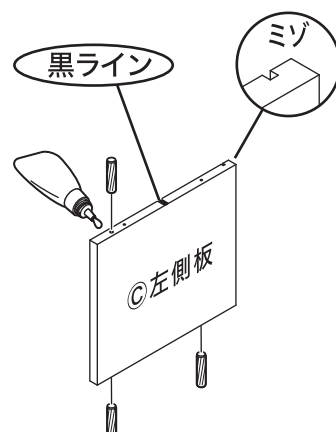
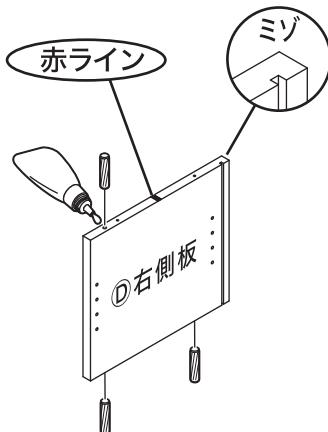
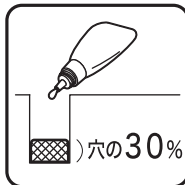
※別途プラスドライバー、ゴムハンマー(別売)が必要です。

■組み立て間違えないように方向を確認しながら組み立ててください。

1 ①右側板、②左側板に木ダボを取り付けます。

	木ダボ	6
--	-----	---

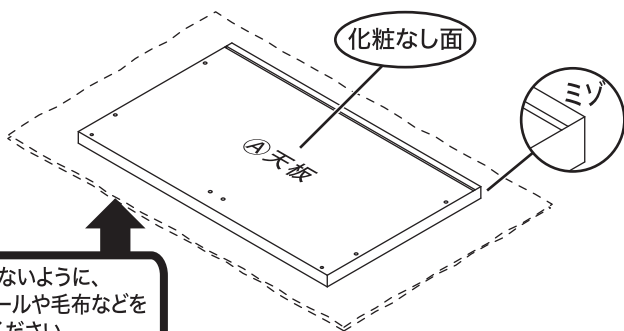
(木ダボの入る穴に接着剤を入れてください)



2 向きに注意して③天板を置きます。

ポイント

天板を準備します。
(本体を上下逆向きに組み立てます)
※天板は穴のあいている化粧なし面を
見えるようにして置いてください。

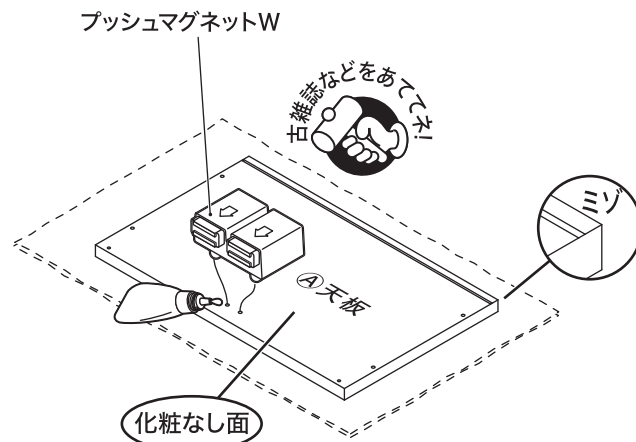


床や天板へ傷が付かないように、
平らな場所にダンボールや毛布などを
必ず敷いて作業してください。

3 ④天板にプッシュマグネットWを取り付けます。

	プッシュマグネットW	1
--	------------	---

(プッシュマグネットの入る穴に接着剤を入れてください)

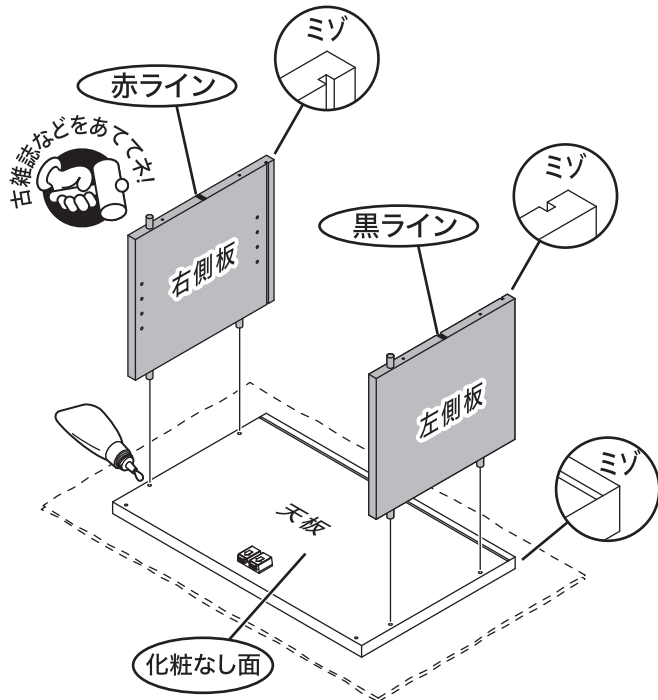
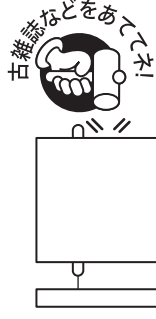


4 左右側板を取り付けます。

(木ダボの入る穴に接着剤を入れてください)

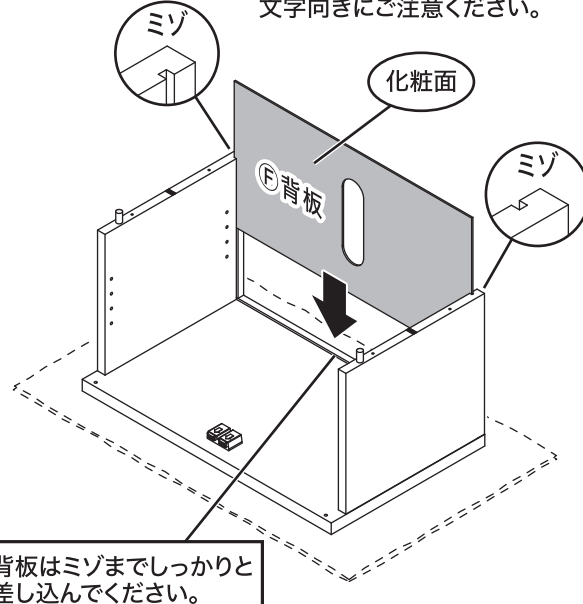
ポイント

接合する箇所に
隙間が生じない
ように、木ダボの
接合部あたりを
古雑誌などを
あててたいて
ください。



5 ⑤背板を差し込みます。

※背板の品質表示シールの
文字向きにご確認ください。



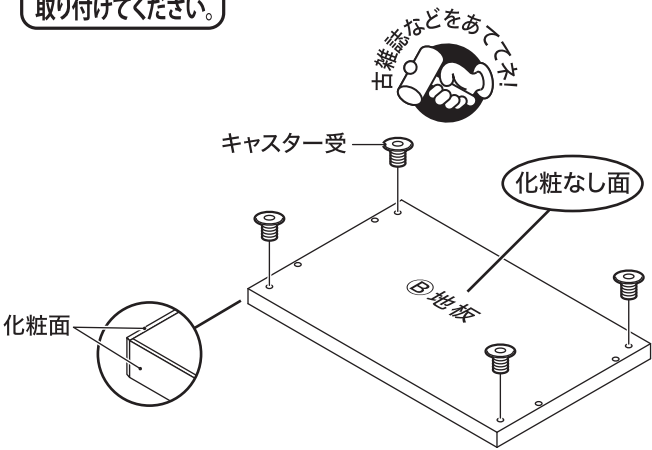
背板はミゾまでしっかりと
差し込んでください。

6 ⑥地板にキャスター受を取り付けます。

	キャスター受	4
--	--------	---

キャスター受

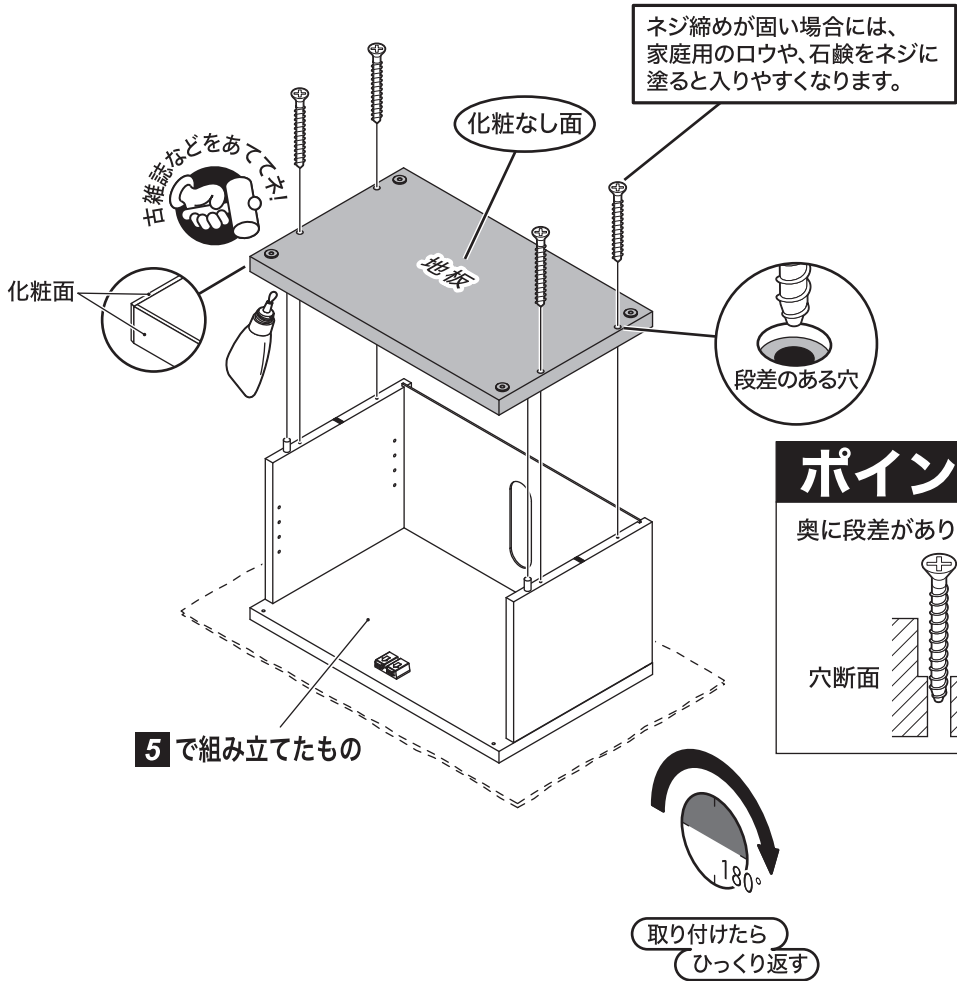
図と同じ位置に取り付けてください。



7 5 で組み立てたものに地板を取り付けます。

	組立ネジ	4
--	------	---

(木ダボの入る穴に接着剤を入れてください)



ポイント

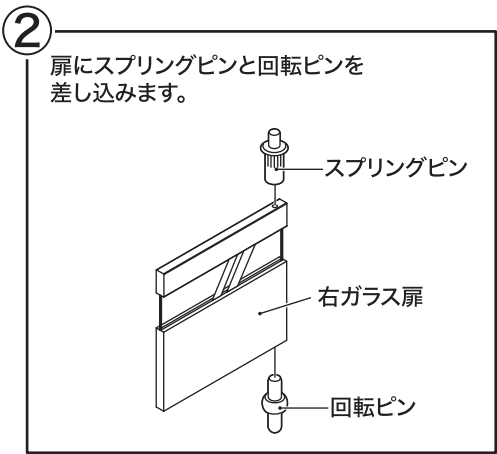
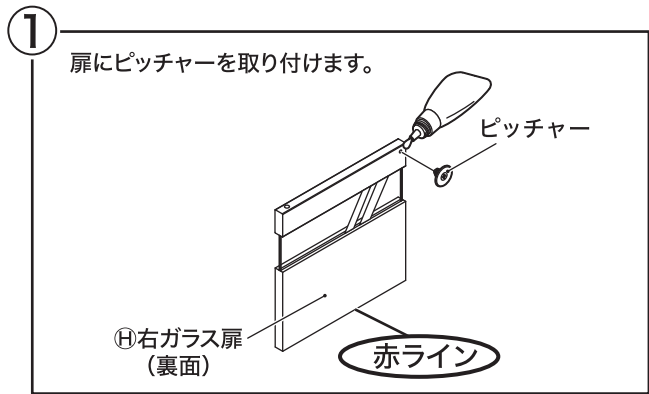
奥に段差があります。

穴断面

8 ⑧左ガラス扉、⑨右ガラス扉を取り付けます。

	ピッチャー	2
	スプリングピン	2
	回転ピン	2

(ピッチャーの入る穴に接着剤を入れてください)



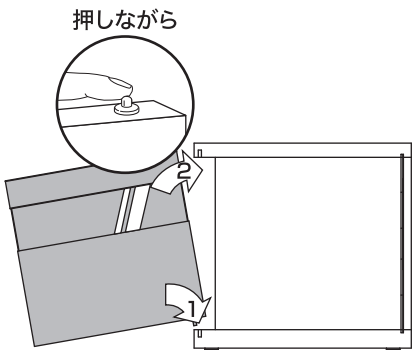
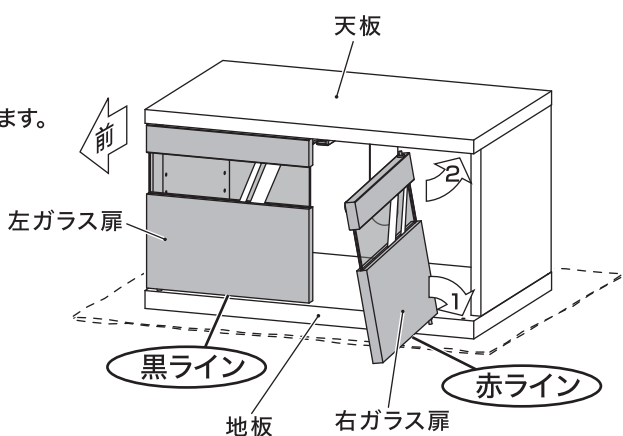
注意

扉は、一度取り付けると取り外しができません。
今一度、上下左右・表裏が合っているかご確認ください。

本体に扉を取り付けます。

1. 扉の回転ピンを地板の穴に少し傾けた状態で差し込みます。
2. 扉のスプリングピンを押しながら天板の下に滑り込ませ天板の穴へ差し込みます。

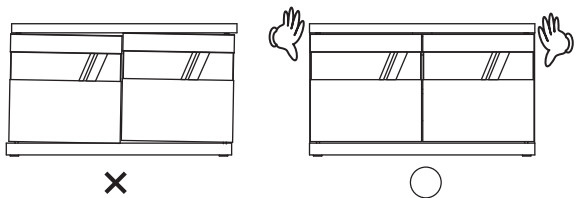
※反対側の扉も同様に取り付けます。



9 背板ストッパーを取り付けます。

	ストッパー	4
	固定ネジ	4

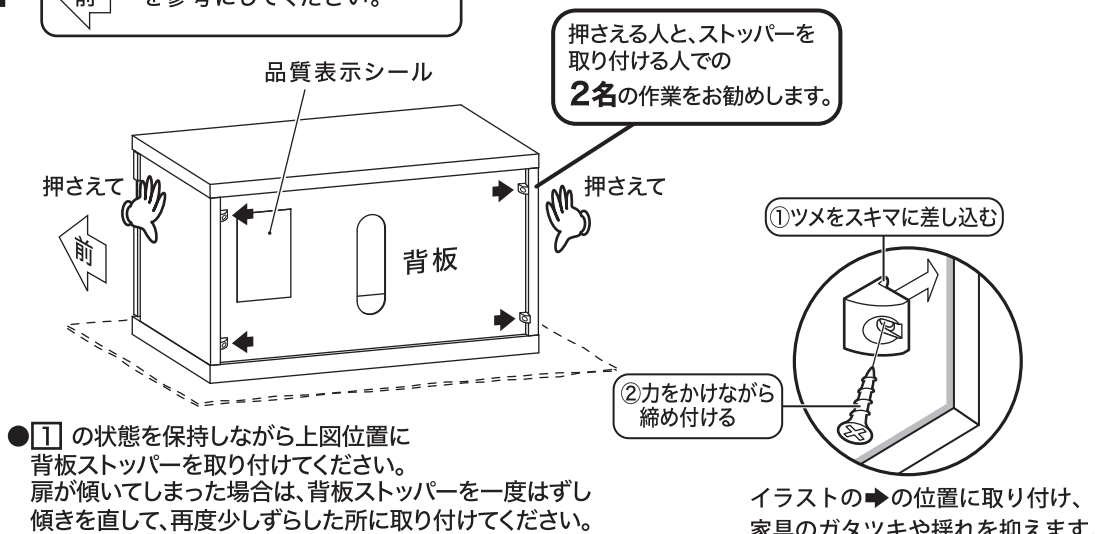
- 1 ●横から押さえて本体・扉を整えてください。



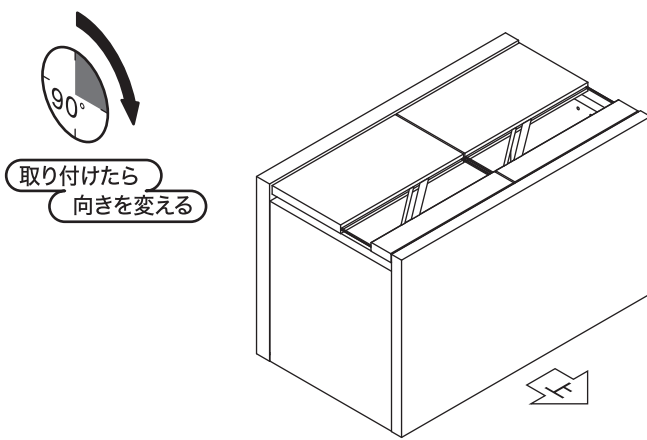
※パーツが歪まないよう平らな床で作業を行ってください。

2

前の工程から視点が変わっています。
前を参考にしてください。



- 1の状態を保持しながら上図位置に背板ストッパーを取り付けてください。扉が傾いてしまった場合は、背板ストッパーを一度はずし傾きを直して、再度少しずらした所に取り付けてください。



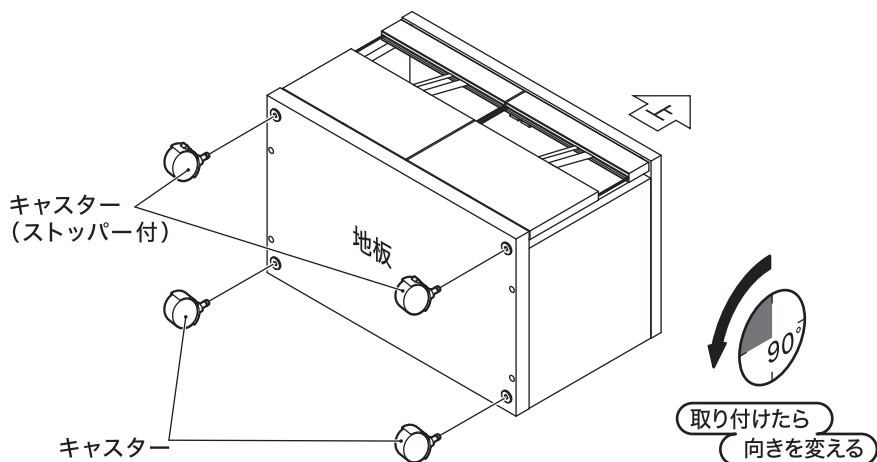
10 キャスターを取り付けます。

	キャスター	2
	キャスター(ストッパー付)	2

ポイント

キャスターは、カチッと音がするまで押し込んでください。

前の工程から視点が変わっています。
上を参考にしてください。

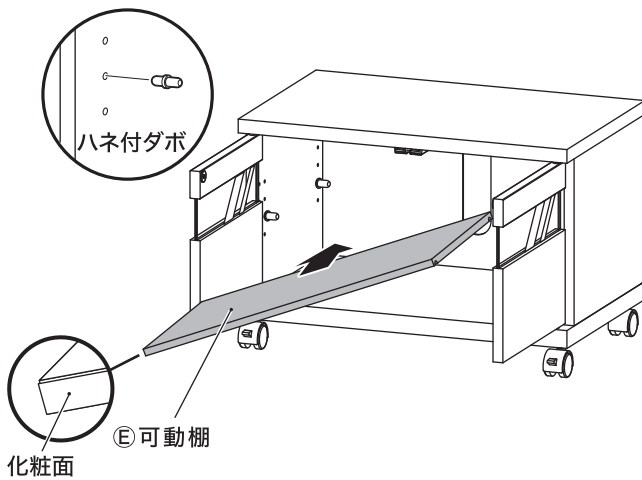


11 ⑤可動棚を取り付けて完成です。

	ハネ付ダボ	4
---	-------	---

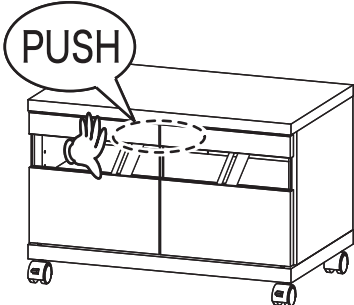
ポイント

可動棚は少し傾けた状態で、本体に差し込んでください。



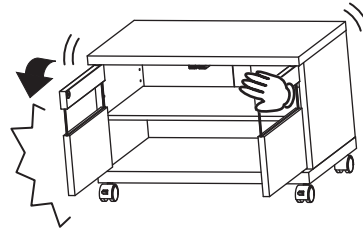
ポイント

扉の開閉の際は、ブッシュマグネット付近を押してください。遠い位置を押すと、性能上、開閉動作しないことがあります。



注意

開いた扉に手をついたり力を加えると、本体の前倒れが生じ大変危険です。ご注意ください。



※本体を移動させる場合は、ガラスに十分ご注意ください。



ガラスの取り扱いの ご注意

ガラスは、強度が強く、万が一割れた場合でも破片が細かい粒状となる特性のため、安全性の高いガラスです。しかしながら、ごくまれにガラス中に残存する不純物ならびに表面についた小さな傷などが進行し、外から力が加わっていても不意に自然破壊し、破片が細片となり、瞬時に飛散する場合がありますので、取り扱いにご注意ください。
(1) 鋭利なものでガラス表面を突いたり、傷つけたりしないでください。(2) 金属などの硬いものがガラス端面にあたらないようにご注意ください。
(3) 急激な温度変化を与えないでください。(4) 万が一破損がおこった場合は、破片に触らないでください。
(5) ガラス扉開閉時に、家具や家電などの硬いものにガラスが触れないよう開閉にご注意ください。

⚠ 使用上のご注意

- 本品は屋内用です。
- 本品はご家庭用です。業務用でのご使用は避けてください。
- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 素材の性質上、開封時に臭いがこもっている場合がありますので、設置直後は部屋の換気を行ってください。
- 本品の上に乗ったり、踏み台代わりにしないでください。
- 乱暴な取り扱いはしないでください。
- ガラスは割れやすい材質です。ていねいに取り扱ってください。また、ヒビ割れなど異常が見つかった場合は使用を中止してください。
- 熱いものを直接上に載せないでください。
- 重いものや危険なものを載せないでください。
- 収納品を無理につめて使用しないでください。
- 急な衝撃や偏った荷重は掛けないでください。
- 移動の際は載せているものや収納しているものを取り除いてください。
- お子様の玩具としてのご使用は避けてください。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償などはいたしかねます。
- 商品に異常が見られた場合は、直ちに使用を中止してください。
- 廃棄の際はお客様の各自治体の処理方法に従ってください。
- 製品の仕様は改良により予告なく変更になる場合があります。

⚠ 設置場所のご注意

- ストーブなど、火気の近くに設置しないでください。
- 高温多湿の場所では、カビ、ダニが繁殖しやすくなります。通気性の良い場所に設置してください。
- 必ず水平で安定した固い床面に設置してください。
- 床面がフローリングなどの場合は、敷物を敷いてご使用ください。
- 床材の種類によっては、色移りや変色する恐れがありますのでご注意ください。

保守・点検のお願い

- ネジ類は、その取り付けが確実か定期的に点検してください。
- 日常のお手入れは柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。
- 水分・油などが付着した場合は素早く拭き取ってください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。

※イラストはすべてイメージです。

品質表示

外形寸法	： 幅 584× 奥行 360× 高さ 392 (mm)
甲板の表面材	： プリント紙化粧繊維板
表面加工	： なし
構造部材	： プリント紙化粧繊維板・パーティクルボード・ ガラス・キャスター / ナイロン
対応TVサイズ	： 24 インチまで

耐荷重:

天板/10kg・地板/5kg・可動棚/5kg

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。